

高電圧薄肉電線

開発中

2027年搭載予定

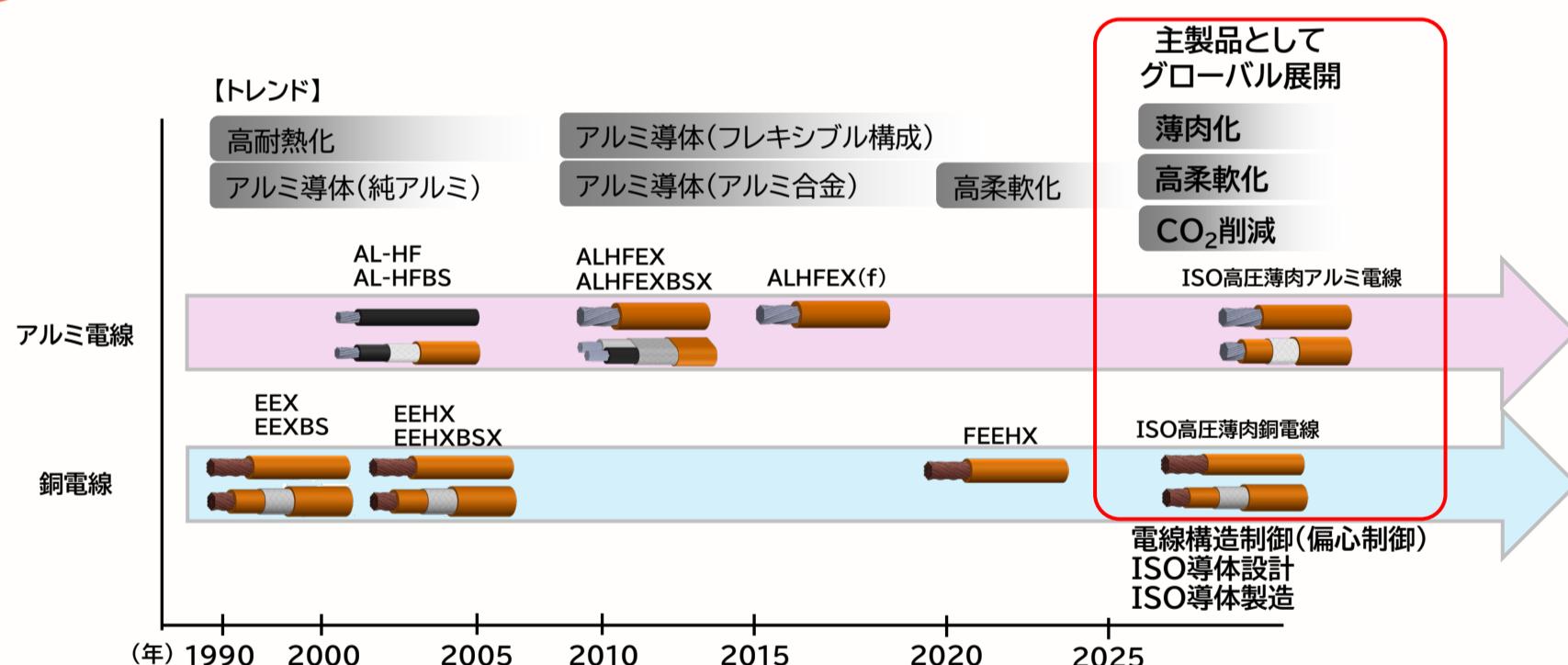
EVシフト・電動化推進に対し、低燃費、低電費に貢献する配索製品

背景・課題

大電流化によるW/Hの肥大化を抑制する事に貢献できる製品が必要

課題への解決・特徴

- ① 絶縁体薄肉化により電線の細径・軽量化
- ② アルミ電線のラインナップにより更なる軽量化効果
- ③ ISO19642規格準拠によりグローバル展開が可能



薄肉化のメリット
(銅:30sq、アルミ:50sqの場合)

